

平成25年5月17日（金） 第5号（47）



学校だより

おりひがっこ

北九州市立折尾東小学校

〒 807-0824

八幡西区光明1-2-1

TEL 602-2621 奥田 淳一

元気の花 なかよしの花 やる気の花 安全の花



「がんばれ！」のゴールは「よくやったね！」がん

○ 学校ではただ今、運動会の練習、真盛りです。学校行事は、本番だけでなく、それに至る過程で、子どもたちは様々な力を付けていきます。体力向上、集団行動、耐性、技能の向上、仲間意識の醸成などです。今は、子どもたちに、「がんばれ！」と声掛けをする時期です。1年生は、小学校初めての運動会で、戸惑うこともあるでしょう。2年生から6年生までも、うまくいかなかったり、疲れがたまってきたりする中を、それぞれのめあてが達成できるようにがんばっているところです。

私たちは、今、子どもたちに「がんばれ！」と声をかけることが増えています。そして、「がんばれ！」という声掛けのゴールは本番後に、「がんばったね」「よかったよ」「できたね」と声掛けをしていくことです。子ども達は、その時に、成就感や達成感・満足感を感じることができるでしょう。それは子どもたち自身が自分の成長を感じるときです。「がんばって、できるようになったよ。」という気持ちは「よし、これからもがんばるぞ。」というファイトにつながってきます。保護者の皆様の声掛けは子どもたちに大きなエネルギーとなります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



表現の説明を聞く1年生



2年生の競争遊戯の練習



昼休みの応援団の練習



5・6年生の組体操の練習



4年生の競争遊戯の練習



3年生の表現の練習

いのちを大切にすること

今週になって、校内外でのけがが増えています。その理由は、不注意によるもの、お友達とのめごとによるものなどです。また、地域の方から公園の使い方について・マンションなどで入ってはいけないとことに入らないように・道路に飛び出さないようにしてほしいなどのお願いがあります。

朝の登校や休み時間の過ごし方を見ても子どもたちが浮足立っていることがわかります。そんな中で車との接触事故も発生しています。幸いに大きな事故にはなりませんでしたが、一つ間違えば大変なことになります。

これらの根っこは「心のゆるみ」にあるととらえます。運動会という大きな行事をひかえ、気持ちがそわそわしているということもあります。「心のゆるみ」は誰にもあります。誰にも事故にあう可能性があります。

これらを全体的な問題ととらえて、17日（金）に全校集会を行いました。今、一人一人がしっかり気持ちを引き締めて行動することの大切さを子どもたちに話しました。まず、自分の「心のゆるみ」に気が付くこと、そして①ルールを守ること（校内・校外・交通など）、②話をよく聞くこと（最後まで黙って聞く→聞いたことができる→聞いたことをもとに自分で考えて行動できる。）の大切さを指導しました。

子ども達のいのちを守るため、(身体的な安全・心の安全)、これからも、子ども達の発達段階に応じて、学級・学年・全体で指導をしていきます。ご家庭でもぜひ具体的な例を取り上げながらご指導をしていきますように、よろしくお願いいたします。

避難訓練 5/8

校舎内からの火災を想定した避難訓練を実施しました。「お・は・し・も」(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない) 子ども達は先生の指導をよく聞き、真剣に参加しました。命を守ることをしっかり学び、考え、行動できる子にしていきたいです。



安全教室 5/17

折尾警察署の方に来ていただき、1年生を対象に、体育館で行いました。体育館の中につくったコースで交差点の通り方などを体験したりしました。また、不審者対応についても学びました。ご家庭でも子どもさんからお話を聞かれ、実際にやらせてみるとより効果が上がります。

